

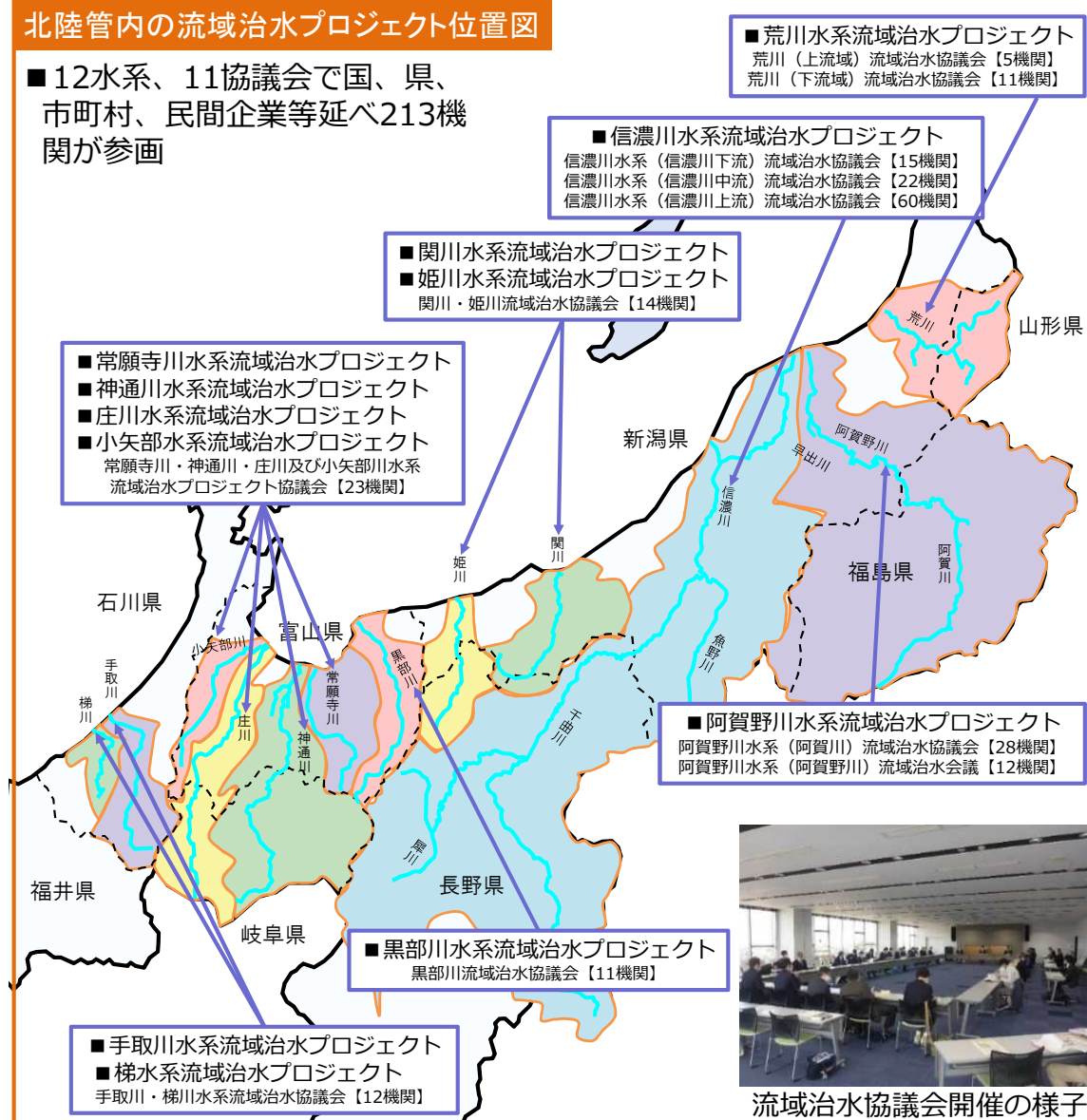
流域治水プロジェクト ～ 流域全体で行う「流域治水」への転換 北陸地整管内213機関が参加 ～

○「流域治水プロジェクト」は、国、流域自治体、企業等が協働し、河川整備に加え、雨水貯留浸透施設や土地利用規制、既存ダムの事前放流など、各水系で重点的に実施する治水対策の全体像を取りまとめ、事前防災対策を計画的に実施。

○北陸地整管内の12水系、11協議会で河川管理者、下水道管理者、都道府県、市町村等213機関からなる協議会を設置し、流域全体で緊急的に実施すべき治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」として令和3年3月に策定・公表

北陸管内の流域治水プロジェクト位置図

■12水系、11協議会で国、県、市町村、民間企業等延べ213機関が参画



流域治水協議会開催の様子

流域のあらゆる関係者が協働して行う対策北陸管内での主な対策事例

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



大河津分水路改修
（信濃川水系：北陸地方整備局）

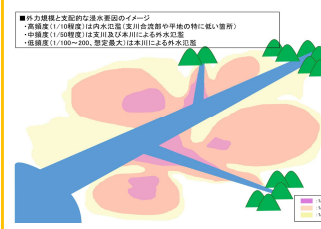


荒川水系
（実施）荒川土改、
（実施支援）新潟県、村上市



雨水浸透ます・貯留タンク設置
（信濃川水系：新潟市他）

②被害対象を減少させるための対策



多段階な浸水リスク情報の充実



高床式住まい
（信濃川水系：小千谷市）



住宅地盤高上げに対する助成
（梯川水系 小松市）

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



マイタイムライン等の作成・普及
（信濃川水系：北陸地方整備局他）



水防学習への支援
（信濃川水系：北陸地方整備局他）



住民参加型防災訓練
（荒川水系：胎内市）